

大会テーマ: 社会構造の変化と言語問題

日時 2016年6月11日(土)～12日(日)

場所 大東文化大学・板橋キャンパス(東京都板橋区)

参加費 会員 1,000円 非会員 2,000円

※板橋区在住の方は初日の基調講演・全体シンポジウムのみ無料でご参加いただけます。
ただし、予稿集をご希望の場合には資料代として1,000円を申し受けます。

共催 大東文化大学外国語学部

第1日 6月11日(土) 12:00 受付開始(3号館1階中央通路)

- 13:00～13:20 開会(1号館1-0101教室)
開会の辞 宮崎里司
会場校あいさつ 太田政男
- 13:20～14:20 基調講演(1号館1-0101教室)
人口減少社会の課題と言語政策 金子隆一
- 14:30～17:00 全体シンポジウム(1号館1-0101教室)
テーマ: 少子高齢化を迎えた日本社会の言語問題と言語政策
日本の移民政策の歴史・現状・課題 明石純一
日本社会の少子高齢化と多言語をめぐる施策的課題 岡戸浩子
少子高齢化と地方自治体における多言語政策としての言語サービス 渡戸一郎
東京都板橋区における多言語対応の課題と取り組み 町田江津子
司会・進行 上村圭介
- 17:30～19:30 懇親会(中央棟1階・グリーンスポット)
会費4,000円(予定)

イタリア・ボルツァーノ、フランス・ストラスブールにおける教員養成と教員研修
大澤麻里子 小川敦 治山純子
司会 大山万容

第7会場(3号館3-0115教室)

- 表記法と2020年東京五輪 バジル・キューサクデロ
非英語圏企業における英語公用語化政策とその影響 氏家佐江子
司会 齋藤伸子
- 12:00～13:00 ポスター発表
(3号館3-0103/4教室)
19世紀中国廈門におけるプロテスタント宣教師の文字教育 赤桐敦
LTDの活動を通じた日本語の授業デザイン 吉野和美
マオリ語教育の現状と考察 蒲原順子
愛知県H地区における外国人家庭の言語継承の実態 鈴木崇夫 磯村美智子 松本美紀
生と死、性を言語教育の現場で扱う意義 萩原秀樹

第2日 6月12日(日) 9:30 受付開始(3号館1階中央通路)

10:00～11:30 一般研究発表

第1会場(1号館1-0101教室)

「国家語」推進政策下におけるキルギス語とロシア語のコード・スイッチングの実態 小田桐奈美
言語の地位計画にみるベラルーシの国家語政策 清沢紫織
タンザニアにおける言語政策 香掛沙弥香
司会 白山利信

第2会場(3号館3-0108教室)

ろう教育における口話法とろう理容師による実践 吉岡佳子
多文化社会の公分母としての日本語教育の役割 矢澤誠弘
韓国における手話言語法をめぐる議論 クァク・ジョンナン
司会 かどやひでのり

第3会場(3号館3-0109教室)

看護学生のための異文化トレーニングと言語文化観教育 橋広司
外国人支援場面におけるインタレストと評価 孫美那
移民の言語能力への期待 松岡洋子
司会 木村哲也

第4会場(3号館3-0110教室)

海外の中等教育機関で「概念としての日本語」を学ぶ意義 松井孝浩
クールジャパン政策に見る「日本」と日本語教育における「文化」 東弘子 浜元聡子
シンガポールにおける人材育成計画「SkillsFuture」とコミュニティクラブの語学学習 岡本佐智子
司会 嶋津拓

第5会場(3号館3-0112教室)

朝鮮高校出身の在日韓国・朝鮮人大学生の言語意識 杉森建太郎
済州島の外国人居住者の言語問題 高暎喜 今春春
韓国の政策が国際結婚家庭の言語・教育に与える影響 花井理香
司会 前田理佳子

第6会場(3号館3-0105教室)

中学・高校学習指導要領に見る日本の外国語教育政策 下絵津子
台湾の高級中学における第2外国語教育の現状と課題 相川真佐夫

13:00～13:30 総会(1号館1-0101教室)

13:30～15:20 第1分科会、第2分科会、第3分科会

第1分科会 手話言語法(案)の動きを検証する(1号館1-0101教室)

趣旨説明「手話言語法(案)とその周辺」 佐々木倫子
手話言語法(案)の含意 杉本篤史
手話言語条例の受け取られ方 中山慎一郎
手話言語法(案)がもたらすもの 岡典栄

第2分科会 多言語教育の推進(3号館3-0108教室)

JALP多言語教育推進研究会の取組み 長谷川由起子
「第二外国語教育」の構想と実践 オストハイダ・テーヤ
第二外国語必修化に向けた取組の実践例紹介 若林直司
提言実現のための制度設計と今後の課題 山下誠
司会・討論者 柿原武史

第3分科会 観光と言語(3号館3-0109教室)

中国語圏からの外国人観光客受入に求められる言語対応について 藤井久美子
観光接触場面と観光行政 加藤好崇
観光空間におけるハラル認証表示 中村未樹
言語的バリアフリーを目指す観光関連業者の試み 山川和彦

15:30～17:20 第4分科会、第5分科会

第4分科会 少数言語話者の言語権(1号館1-0101教室)

オーストラリアの少数言語 濱嶋聡
イヌイトへの言語教育政策の変遷とネナト準州の現状 長谷川瑞穂
タイの少数民族の教育・言語権 チャイクル・ラサミ
インドの少数言語 野沢恵美子
司会・討論者 杉野俊子

第5分科会 「マルチリテラシー」を育む言語教育(3号館3-0108教室)

趣旨説明: 多言語多文化共生社会構築に向けての「リテラシー」再考 岡本能里子
人、モノ、社会がつながる言語教育 當作靖彦
多言語多文化背景の学生によるサイバースペース・プロジェクト 清水秀子
身体に根ざすリテラシーと国語教科書 横田和子